

平成30年度、「第36回子どもの主張意見文コンクール」において、地域内、玉川小学校1名・中神小学校1名の2作が入選されました。お祝いの記念としての意見文を掲載させていただきます。

地域の皆さん、この子供の主張意見文をご覧ください。

(市民会議会員一同)

最優秀賞 たった一つ

玉川小学校 六年 荒木 小春

みなさんは誰かに助けられた。または、誰かを助けた。そんな経験をしたことはありませんか。私には、そんな経験がいくつもあります。「助ける」という行為は、たくさんの人を幸せにしてくれるものだと、私はそう考えています。

私がまだ小学二年生だったころの出来事です。私は、友達の家遊びに行っていました。友達と別れた後、少しおそくなってしまった、そう考えながら急いで家に向かいました。けれど、家にはかぎがかかっています。私はかぎを持っていません。家の中には誰もいません。私は家に入れなかったのです。外は暗く、私は急に「怖い」と思い、なみだをこらえるのに必死でした。そんなとき、となりに住んでいたお姉さんが声をかけてくれました。「大丈夫。お家入れないなら、うちに来る。」そう聞いて、自分の家の中に入れてくれたのです。恐怖でいっぱいだった私に優しく声をかけてくれたこと。今でも忘れられず感謝しています。世の中には、こうやってあたりまえのここのように助けてくれる人がいるんだと、感動すらしました。私はそのお姉さんのたった一つの言葉に助けられたのです。

また、私は足が悪い祖母の手助けをしたことがあります。ある日出かけていると、「足が痛いから、つかまらせて。」と祖母に言われました。なので私は、祖母の歩調に合わせてゆっくりと歩きました。すると目的地に着いた時、「ありがとう。助かったよ。」笑顔でお礼を言われました。その笑顔を見た時、なぜだかとてもうれしかったです。そこで、人を助けるのは、助けられた側だけでなく助けた側も良い気持ちになるんだと知りました。たった一つの思いやりによって祖母のことを支えられて、心の底からよかったと思いました。

そんな経験は、私の母にもあったそうです。母が外を歩いていると、白杖を持った男性がさげびました。「おーい。今信号は何色ですかー。」それを聞いた母は、「青ですよー。」同じようにさげんだそうです。その男性は、何事もなく横断歩道をわたりました。そして、「ありがとうー。」最後にそう言って去っていったそうです。「あの時、あの人を助けてよかった。」母はそう思っていたのではないのでしょうか。私はその話を聞いて誇らしい気分になりました。その男性の助けを求める勇気と、母の助ける勇気がたくさんの人を幸せな気持ちにしてくれたのだと私は考えています。私はこのような色々な体験から、昭島を、助け合うことのできる町にしたいと思います。そのためには自分から助けを求めることも必要なのだと思います。確かに、自分から行動することは、恥ずかしいかもしれません。めんどくさいかもしれません。ですが、その度に考えてみてください。自分のたった一つの「言葉」が、「思いやり」が、「勇気」が、たくさんの人を幸せにできるということ。

餅つき大会のお知らせ

日時 平成31年2月10日(日) 午前10時～12時

場所 中神熊野神社 境内 小雨決行

会費 無料

メニュー(予定) きな粉もち あんころもち

おろしからみもち 納豆もち とん汁



1月・2月活動予定

催事案内		日程		開始時間	場所	
国際交流部会	国際交流の集い	1月	26日(土)	午後2時～	市民交流センター講習室	
地域活動部会	餅つき大会	2月	10日(日)	午前10時～	熊野神社境内	
活動支援部会	サロン あさひ楽笑	2月	15日(金)	午後0時～	朝日会館第2集会室	
部会名		日程		開始時間	場所	部員数
運営委員会		2月	14日(木)	午後7時～	朝日会館第2集会室	
地域活動部会	定例会	2月	19日(火)	午後7時～	朝日会館コミュニティルーム	53
防犯防災部会	定例会	1月	22日(火)	午後7時～	市民交流センター活動室	24
街並み部会	定例会	2月	20日(水)	午前10時～	玉川児童遊園	12
国際交流部会	定例会	2月	8日(金)	午後3時～	松原町コミュニティセンター	25
芸能部会	定例会	2月	17日(日)	午後3時～	朝日会館コミュニティルーム	14
広報部会	定例会	2月	3日(日)	午後7時30分～	市民交流センター活動室	9
自然と親しむ部会	定例会	1月	23日(水)	午後7時～	市民交流センター活動室	27
活動支援部会	定例会	2月	15日(金)	午後0時～	朝日会館第2集会室	10

※発行月第4週～翌月の活動予定です。記載のない部会は、事務局にお問合せください。